

# 小名濱町

社団法人小名濱町商會  
九五町南町中島島福  
次 藤 藤 伊 人行發  
一 港古町後名小島島福  
(號十五行一料告廣)

刊夕日四十二  
一ヶ月 三十錢  
一 部 二 錢  
廣告料 一行五十錢  
場所指定 十錢増  
日曜祭日翌日休刊

## 二十六日午前十時から 小名濱町會招集

### 小名川改修工事他二件 を付議々論紛糾せん!

四月二十六日午前十時から公園道路は港屋の所から公氣が無い筈だと家人は云ひ町會が招集され  
一、小名川改修工事  
一、小名濱公園道路寄附  
一、給水用鑿井  
小名川改修工事は諏訪神社鑿井するもので食料工業へ  
前から下流の修繕延長の給水を不備として反對し  
百八十五間を市員八間にしてる議員もある關係上之  
之に三間半のドライブ道路は相當異論白熱するものと  
を新設するもので、工費約七千五百圓を要する。

## 昨夜下河の火事!! 消防の活動物すく

### 午後九時遂に鎮火 原因或は放火か?

昨夜午後七時泉村大字下河の水を利用して極力消火に  
宇神突農川澄治郎兵衛方屋敷の九時頃やつと鎮  
から放火し折からの烈風に火した。  
物置風呂母屋等を一掃し隠居所一棟を残して全焼し  
益々燃え擴がらんとしたがたもので損害約二千五百圓  
警報にかけつけた泉小名濱家財道具は大半焼失をまぬ  
植田の消防連二百名の活動がれた。原因は取調中なく  
眼見しく近くに流れる下河も前記放火地點は余然火の  
花見の意味で懇親會を催し

## 岩崩しの土工

### 崖から顛落し重傷 土工藤安太郎(三)は江 名町中之字長田、縣道に 面した高さ四十尺の山腹で 岩崩しに從事中崩壊して た岩石の爲め無惨にも道 に叩き落され頭部に余治三 週間の重傷を負つた。目下 同町平川醫院に入院加療中

## 常習賭博犯四名 一網打盡に檢擧

### 中之作の船乗連

廿二日午後七時江名町中ばかりである。  
之作字榎戸箱崎竹次郎方長向は船運部補は破れ背廣  
屋小林一郎(三)宅でバクチに島打唄といふ紛裝で一  
開帳中の船乗四名は、平か間も前から附近にひそんで  
ら乗も込んだ大谷刑事以下したのである。  
二名江名町眞弓巡査、小名  
濱町警部補の手によつ  
て易々と捕縛された。  
首魁小林は船乗であるが  
二ヶ月も船を休んで毎日  
賭博を開き、テラ錢四十  
圓も上つた日があるとい  
はれ附近からはひどく憎  
まれてゐた箱崎氏方では  
再三注意したかど吹く來  
た形跡があり遙々搜索願  
う風と聞き流して相かは  
す懐ろ手で暮してゐたも  
を携へて死出の旅に上つ  
たもの、處々見物の未松  
島に行かうとして江名に  
立寄つたらしい。

## 奇習アンバサマで 江名港船止め

### 中之作へも波及か

今廿四日江名港の底引船運雄氏(三)は心臓麻痺で二  
はアンバサマで全部休み、十四日午前一時七くつた  
船運はわが世の春と浮か  
氏は江名信用組合に於いて  
敏腕を顯はれてゐたもの  
このアンバサマといふの  
は不漁が續いて、一日ぐ  
らい休んでも大した損に  
はならぬといふ頃、廿四  
以下の若い船乗が相談し  
てかねて造つてある氏神  
様程度の小さなお宮を持  
ち出し、朝船が出ない中  
にコソコソ魚市場附近の  
高みに祭つてしまふ事  
をその日は港の船は全部  
休まねばならぬとなり  
乗組員は思ふ様、遊べると  
いふ仕組みのお宮がアン  
バサマを破つて出漁する  
舟は必ずケチがあると傳  
はれ、信心深い濱の人は夢  
に犯さうとは思はないだ  
が科擧の進んだ今日そんな  
べら棒な話があるかと人知  
れず出ようとする船があつ  
ても、若い乗は氣配で覺つ  
てその舟の重要な機械を隠  
し出漁不能にしてしまふの  
である。  
中之作にもそのうち「ア  
ンバサマ」がやつてくる様  
子だ。

## 迷ひ子の傳書鳩

江名をうろく  
この四五日江名町上空を  
右往左往してゐる傳書鳩あ  
ち出し、朝船が出ない中  
にコソコソ魚市場附近の  
高みに祭つてしまふ事  
をその日は港の船は全部  
休まねばならぬとなり  
乗組員は思ふ様、遊べると  
いふ仕組みのお宮がアン  
バサマを破つて出漁する  
舟は必ずケチがあると傳  
はれ、信心深い濱の人は夢  
に犯さうとは思はないだ  
が科擧の進んだ今日そんな  
べら棒な話があるかと人知  
れず出ようとする船があつ  
ても、若い乗は氣配で覺つ  
てその舟の重要な機械を隠  
し出漁不能にしてしまふの  
である。

## 夫の病弱に同情 若妻も死出の旅

### 江名に搜索願

大阪府堺市向陽町、泰封  
大の長男北野喜一(三)妻三  
エ子(三)の両名はさる十三  
日一十圓を携行書置きして  
江名町方面に  
が江名駐在所に届いてゐる  
原因は喜一が強度の神經  
衰弱に最近では軽い心臓脚  
氣を併發、世をはかなん  
自殺せんとしたのに新婚  
早々のチエ子が同情、手

## 作山逸雄氏

江名町永崎字大平、作山  
今晩は北風で晴れ  
明日は東の風天気次第に悪  
くなる

## 濱だより

(二十三分)  
小名濱(魚市場調査)  
魚名 漁獲高 單價制  
平目 卅八貫 廿二廿四  
石持 七百貫 四一七  
タコ 三百貫 一八二五  
ノド 百貫 五二五  
海豚 廿二本 一五二  
入港數 底曳船 廿一  
アンコ船 廿六  
中之作(十商店調査)  
平目 三百貫 十七廿三  
ソゲ 三百貫 十一  
マコ 八百貫 六一九  
タコ 六百貫 一五  
ノド 七百貫 三一五  
トラ 三千貫 六一〇、八  
生 四千本 一本四錢  
ギス 三百貫 二八  
石ガ 四百貫 六  
レイ 二百本 一本八錢  
コアン 二百貫 二  
入港數 底曳船卅  
江名濱(三商店調査)  
赤デ 三百貫 一、五  
タラ 六百貫 〇、七  
トウジン 千貫 〇、七  
入港數 底曳船 二

はリスク  
堂生資  
町濱名小  
番七四一話電

# 世界の動向と日本の進路

十九世紀から初った産業と太平洋時代の覇者たるの革命は世界の經濟機構を搖動し、歐洲と支那とは結ぶべく、歐洲と現在では從來の經濟學説は當分不離の態度を保持せざるを得ない。マルク化学工業を國業として世界にシズムも私一個の考へとし、經濟戰に奔馳すべし。ては十九世紀の遺物也と断念ふに、地中海の碧浪の上をせざるを得ない。に、太平洋の荒波の上に、現今の世界は甚しく反動的な大勢が廻轉した時代に見えるけれども、然も産業革命は過去の夢だ。命の進展は着々と其の基礎を築き、夜毎の夢に通安動搖の底に沈んで居る。ふ、此の太平洋の波浪の上機械を基調とする此の革命に世界の中心が廻つて來ての挑戦に今までの經濟組織は、は刻々に崩壊してゐるのである、此の故にこそ統制經濟が叫ばれ、プロック經濟が叫ばれる。

此の産業革命を土臺とする新經濟組織の建設の爲に二十世紀人は恐ろしい苦難を承らねばならぬ。友よ覺悟せよ、此の苦難に直面するものと思はれる、第二次世界大戰すらも不可避なものではないかと私には憂へられる。

此の時に我々日本人の進むべき道はいつぞや、想を此處に留めて得た結論は次の様なものである。

日本は朝鮮を足場として黄河以北の支那本土、滿州を經濟的に其の支配下に置き太平洋の蒼波の上に、米國

### 募集

編輯部 一名  
營業部 二名

編輯部員は活動的な青年を希望し、營業部員は中年者を希望する。手紙にて過去の経歴を書き送り下さい。而會日通告す。

常磐新聞社

## 祝日刊發行

保證責任江名信用  
販賣購買利用組合

院 齒科 長 池部 虎雄 江名町	院 平川醫院 長 平川喜久也 江名町	町 小名濱町 議員 近藤 安雄	江名町長 河野 嘉藏	江名町役 作山 一枝	江名町役 吉田茂左工門	小名濱漁業組合 組合長 水野政次郎	小名濱旅館組合 松本徳次郎
------------------------	--------------------------	--------------------	------------	------------	-------------	----------------------	------------------

本院 植田町  
分 院 小名濱町古港


## 鈴木科醫院

眼科専門

淋病ノ靈藥

### サコメ球

發賣元 開陽堂藥舖  
藥劑師 松崎 勳  
小名濱銀座街



魚市場 油部

## 磐城水産工業株式會社

社長 支那人 小濱町  
長 福人 小濱町  
野 尾 小濱町  
野 伊 小濱町  
野 伊 小濱町  
野 伊 小濱町  
野 伊 小濱町

代理店 三井生命保險株式會社  
三井火災保險株式會社

小名濱分院開設

耳鼻喉科 専門  
本院 平町南町一六番  
電話 一七〇番

### 大和田醫院

親切 KS 第一

船用電氣  
各種蓄電池  
各種蓄電池  
各種蓄電池  
各種蓄電池

### ケーエス商會

店主 小濱敬太郎  
電話 一五九

善改術技

製作品種目  
高圧タービンポンプ  
電動捲揚機  
シロコック旋風機  
コイルクランプ機  
送炭用チェーンコンベヤー

價廉品良

### 吉田伴吉商店

福島縣平町字堂前  
電話 二二五番  
吉田伴吉商店東京出張所  
東京市京橋區入舟町三ノ一  
電話 京橋 五七二三番

外科専門  
レントゲン科

## 上田科醫院

病室の設備入院應需

平町南町  
電話 一二九

眼科専門

### 小名濱眼科醫院

小名濱町